

(2018 年 12 月 12 日 配信メール)

件名: 【重要】《J-STAGE》BIB・SGML 形式でのアップロード機能廃止日のお知らせ

J-STAGE : BIB 形式および SGML 形式利用機関 各位

平成 30 年 12 月 12 日
科学技術振興機構 知識基盤情報部

※2018 年 4 月時点で BIB 形式および SGML 形式を利用されていた全ての利用機関の皆様にお送りしております。

平素より弊機構の科学技術情報連携・流通促進事業にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先般、BIB および SGML 形式でのアップロード機能は平成 31 年 3 月末で廃止する旨ご連絡しておりましたが、システム切り替え準備のため、廃止日は平成 31 年 3 月 22 日となりましたので、ご連絡いたします。

平成 31 年 3 月 23 日以降は、BIB および SGML 形式でのアップロードはできなくなりますので、ご注意ください。

なお、BIB および SGML 形式廃止までに、XML 形式、Web 登載形式に移行していただく必要がございますが、移行に必要な「J-STAGE データ形式変更申告書」が未提出の利用機関には、改めて別メールにてご連絡させていただきますので、ご対応のほど、お願い申し上げます。

(2018 年 5 月 11 日 配信メール)

件名: 【重要】 J-STAGE の BIB・SGML 形式ファイルのアップロード機能廃止について

※本お知らせは、J-STAGE ジャーナル発行機関の連絡先公開アドレス・ご登録の J-STAGE 連絡用アドレスにお送りしています。

■ J-STAGE の BIB 形式および SGML 形式のアップロード機能廃止時期の変更について

J-STAGE BIB 形式および SGML 形式利用機関 各位

平成 30 年 5 月 11 日
科学技術振興機構 知識基盤情報部

平素より弊機構の科学技術情報連携・流通促進事業にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

J-STAGE では、BIB 形式ファイルおよび SGML 形式ファイルのアップロード機能を平成 31 年 3 月末をもって廃止とさせていただきます。平成 27 年、平成 28 年にこの旧形式を利用された刊行物の発行機関にご連絡を差し上げています。

BIB 形式ファイルおよび SGML 形式ファイルのアップロード機能を使用している発行機関におかれましては、平成 31 年 3 月までにアップロードファイルの形式を XML 形式に移行していただくか、または登載方法を Web 登載機能に切り替えていただくかのご対応を必ず行っていただきますようお願いいたします。

1. 廃止時期

平成 31 年 (2019 年) 3 月末

(4 月以降は 2. の形式によるアップロードは一切できなくなります)

2. 廃止するファイル形式

○ BIB1.4 形式

○ BIB2.1 形式

○ SGML 形式

3. 依頼事項

1) BIB 形式および SGML 形式によるアップロード機能を使用している利用機関は、平成 31 年 3 月末までに、次のいずれかの形式に必ず移行してください。

①XML 形式

XML ファイルを使用して記事を掲載するサービス。複数の記事を一度にアップロードすることができ、アップロードした記事の修正、セクション作成、記事表示順の設定、記事の早期公開など、詳細な編集が可能。

②Web 掲載形式

Web 画面から書誌事項を入力し掲載するサービス。XML ファイルを使わず簡易に記事の掲載ができ、巻号の作成やセクションの作成、記事表示順の設定はシステムが自動で行うため、少ないステップで記事の公開が可能。

2) BIB 形式および SGML 形式から XML 形式あるいは Web 掲載方式への変更にあたり、移行時期にかかわらず、本メールの受信後に以下の URL より「J-STAGE データ形式変更申告書」をダウンロードの上、J-STAGE センター宛てにご提出ください。
<https://www.jstage.jst.go.jp/static/pages/InformationForSocieties/TAB1/-char/ja>

4. 補足説明

- ・ XML 形式あるいは Web 掲載方式への移行に際しては、別紙「BIB 形式から Web 掲載サービスまたは XML 掲載サービスへの移行について」をご参照ください。
- ・ J-STAGE 掲載誌の資料種別が「ジャーナル」、「研究報告・技術報告」、「解説誌・一般情報誌」、「その他」の場合、J-STAGE が無料で提供しております「書誌 XML 作成ツール」を使用して XML 形式のアップロードファイルを作成できます。資料種別が「会議論文・要旨集」の場合、「書誌 XML 作成ツール」によるアップロードファイルの作成はできません。
- ・ 「書誌 XML 作成ツール」のご利用にあたっては、J-STAGE センターまでお問い合わせください。
- ・ 既に XML 形式あるいは Web 掲載方式に移行された利用機関におかれましても、平成 31 年 3 月までは従来通り BIB 形式および SGML 形式でアップロードすることも可能です。旧形式の利用にあたり、再度申告書をご提出いただく必要はありません。
- ・ J-STAGE で採用している XML 規格である JATS (Journal Article Tag Suite) について、現行の 0.4 から 1.1 へのバージョンアップを平成 31 年 3 月末に行う予定です。今回のデータ形式の変更に対する影響はありません。JATS のバージョンアップにつきましては、後日別途ご案内差し上げます。

5. (ご参考) BIB 形式および SGML 形式のアップロード機能にかかる経緯

- ・ 平成 24 年 (2012 年) J-STAGE3 リニューアルに伴い XML 形式を導入。
- ・ 平成 26 年 (2014 年) BIB・SGML 形式ファイルのサポート終了。全文 XML または書誌 XML 形式掲載への移行を案内。

- ・平成 27 年（2015 年） J-STAGE サービス方針説明会にて全文 XML または書誌 XML 形式登載への早期移行について要請。その後、現在までファイル形式移行準備期間として、両形式によるアップロードを存続。
- ・平成 30 年（2018 年）4 月 利用機関からの強い要望により廃止時期を半年間延期することを決定。

以上、利用機関におかれましてはお手数をおかけすることになりますが、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本件に関するご質問等は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ

- JST（科学技術振興機構）知識基盤情報部
- 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ
- J-STAGE センター
- メールアドレス： center@jstage.jst.go.jp